

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 上部内視鏡検査における検査契機による食道癌・胃癌の深達度の違いに対する検討

研究の目的

現在、上部内視鏡検査は日本全国で広く行われています。検診で実施したり、症状があり実施したり、他疾患の治療前にスクリーニング検査として実施したりと検査契機は多種に及んでいます。

上部内視鏡検査を行った際に食道癌や胃癌が認められた場合には、その深達度や患者様の状態により内視鏡治療、外科手術、化学療法などの中で適切な治療法が実施されておりますが、一般的には早期癌で発見された場合より予後がよいとされております。

当院において上部内視鏡検査を行い食道癌・胃癌が認められた方で検査目的による深達度の違いがあるかを明らかとし患者様に情報提供を行うことで早期癌の状態で見える可能性を向上することを目的とします。

研究実施期間： 実施許可日 ～ 2029 年 3 月 31 日

対象となる方： 2020 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの期間、当院で上部内視鏡が施行され食道癌・胃癌が認められた 18 歳以上の患者様。

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、患背景（年齢、性別、既往歴、内服薬、病歴、治療内容）、内視鏡所見、CT 画像所見について、標記研究のために利用します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	消化器内科/血液内科/免疫内科 浅利 享 0172-33-5111
--------------	-----------------------------------